

# 川と親しんだ一日

## 川開きフェスタ2006

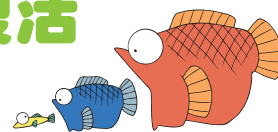
古くから親しまれてきた吉野川に清流と人のにぎわいを取り戻し、川で楽しく遊び、親しんでもらおうと、川開きフェスタ2006が4月30日大川橋上流の五條側河川敷で開催され、子供連れの市民などでにぎわいました。

河川敷には、焼きそばなどの屋台や、吉野川に生息する魚や昆虫の水槽が展示され、また幼稚園児によるこいのぼり作りや竹細工コーナー、もちつきなどの催しも行われました。



## 白い河原復活

### 吉野川河川敷



吉野川大川橋上流の河原1.4ヘクタールの土砂を入れ替え、白い河原を再生する工事がこのほど完成し、4月30日川開きフェスタ2006が行われている会場で完成式が行われました。

この土砂は、天川村の川迫ダムに堆積した7000立方メートルの土砂で、ダンプカー約1400台分になります。

## 写真パネルを寄贈

### 写真家 津田洋甫さん

大阪市在住で旧大塔村出身の写真家、津田洋甫さんがこのほど市に対し、自身の作品パネルを寄贈されました。

今回寄贈されたのは、津田さんの写真集「シンフォニー大地の詩」に収録した作品112点の写真パネルで、今後一般公開される予定です。



## 風のつばさの会

### 五条駅周辺で清掃奉仕活動

青少年ボランティアグループ「風のつばさの会」の中学・高校生らを中心とする会員と奈良県青少年指導員らをあわせた20人が、5月20日に五条駅周辺で清掃奉仕活動を行いました。

この活動は毎年実施され、当日は午前9時30分からほうきや火ばさみを持ってゴミや空き缶拾いなどを行い、約1時間30分にわたり汗を流しました。

#### 風のつばさの会

事務局を青少年センターに置き、奈良県青少年指導員および青少年センターの指導助言を受けながら行っている青少年のボランティアグループです。現在、中学生から大学生までの会員を募集しています。詳細については、青少年センターまで問い合わせください。

申込・問合せ先 青少年センター ☎24・3004